

NO41前提(夏ねぎ普通)

41|白ねぎ(夏・砂地・普通)

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	白ねぎ(夏・トンネル) 10a、白ねぎ(夏・普通) 20a、白ねぎ(秋冬・普通) 20a、白ねぎ(秋冬・遅出し) 20a、白ねぎ(春・一本) 20a、白ねぎ(春・坊主知らず) 10a、緑肥50a
自家労働	2.5人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目		○	～	○	◎	～	◎	-----	□	□	□	□
2年目													

凡例：○播種、.....育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、-----栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f)×(G)×利子率
作業場	木・瓦	30 m ²	1,890,000	20	378,000	378,000	15	25,200	8	176,400	100	7,056
収納庫(車庫)	木・瓦	30 m ²	1,890,000	13	252,000	252,000	15	16,800	8	117,600	100	4,704
パイプハウス	6m×15m	1 棟	441,720	22	98,160	98,160	14	7,011	7	49,081	100	1,963
トラクタ	4WD, 25ps	1 台	2,016,000	13	268,800	268,800	7	38,400	4	115,200	100	4,608
ロータリ	160cm幅	1 台	400,050	13	53,340	53,340	7	7,620	4	22,860	100	914
管理機	6ps	1 台	304,500	20	60,900	60,900	7	8,700	4	26,100	100	1,044
管理機(堀取り)	3.5ps	1 台	194,250	20	38,850	38,850	7	5,550	4	16,650	100	666
皮剥機一式	1セット(3相電)	1 台	567,000	20	113,400	113,400	7	16,200	4	48,600	100	1,944
移植機(1条植)	1 台	1 台	1,009,050	22	224,233	224,233	7	32,033	4	96,100	100	3,844
動力噴霧機	6ps, 可搬式	1 台	241,500	20	48,300	48,300	7	6,900	4	20,700	100	828
エンジンポンプ	1セット	1 台	180,765	20	36,153	36,153	7	5,165	4	15,494	100	620
エアコン	配線込み	1 台	150,000	20	30,000	30,000	7	4,286	4	12,857	100	514
剪葉機	1 台	1 台	312,900	22	69,533	69,533	7	9,933	4	29,800	100	1,192
軽トラック	4WD, 5MT	1 台	850,000	13	113,333	113,333	4	28,333	2	56,667	100	2,267
合計			10,447,735		1,785,003	1,785,003		212,132		804,108		32,164

NO41技術(夏ねぎ普通)

技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
白ねぎ	夏扇4号・吉蔵	夏ねぎ(普通)	2, 250kg	排水良好地	2.0a

項目	耕 種 基 準			作 業 基 準				燃 料 消費量 (L/10a)	
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			
作業名						機械利 用時間	組 員 延労働 時 間		
<無トンネル> 苗準備	1 1 上	セル成型トレイ(200穴) ネギ用培土 マイクロロング 水稻育苗箱	55枚 180% 1,800g 55枚	人力	培土とマイクロロングを混和 (窒素量の調整)		1	4.0	
播 種	1 1 上	コート種子 覆土材 播種板、鎮圧ローラー	44,000粒 75%	人力	1穴4粒播き 播種時の灌水はたっぷりやる		1	8.0	
育 苗	1 1 上~2 下	芽出し用農ポリ 保温用農ポリ ダコニール1000	10m 10m 150ml	人力 人力 エンジンポンプ 剪葉機 人力	ビニルハウス内に育苗箱を設置 低温による生育遅延を回避するため、 透明ポリをべたかけし、その上に透明ポリ でトンネルし、保温する 出芽後、全て被覆を除去し、薬剤処理 かん水過多による過湿に注意 苗の葉先を切り、倒伏防止(計3回) 育苗中は常に換気に努める		1	36.0	ガソリン 18.0L
本ほ土壤消毒	1 0 下~1 1 上	ディトラベックス油剤	30L	トラクタ ロータリー 土壤消毒機	耕耘 土壤消毒機で薬剤注入 2~4週間後にガス抜き	1.0 2.0 1.0	1 1 1	6.0	軽油 9.0L ガソリン 2.0L
基肥施用	1 下~2 上	タイフミン 高度苦土石灰 BM重焼リン はまグリーン	3,000kg 80kg 20kg 30kg	軽トラ トラクタ ロータリー 人力	堆肥、土壤改良材 耕耘	5.0 2.0	1 1	12.0	ガソリン 5.0L 軽油 9.0L
定植	2 下			管理機 全自動移植機 人力	植え溝 セル間隔9cmで定植 補植	0.5 3.5	1 1 1	6.0	ガソリン 4.0L
追肥	3 上~6 中	スーパー1Bs222 燐硝安加里s552 有機はま1号 硫加	30kg 20kg 90kg 20kg	人力	追肥①定植時、活着後 追肥②定植1ヶ月後 追肥③定植2ヶ月後 追肥④定植3ヶ月後 追肥⑤最終土寄せ時状況をみて		1 1 1 1 1	5.5	
土寄せ	3 下~6 中			管理機 人力	4回 止め土	12.0	1 2	16.0	ガソリン 12.0L
防除	2 下~7 上	トップジンM水和剤 ダントツ粒剤 ロプラール水和剤 スミレックス水和剤 ジマンダイセン水和剤 モンカットフロアブル4 ウララDF ハチハチ乳剤 アミスター20フロアブル フォリオプラゴ顆粒水和剤 ディアナSC ミックスパワー	110g 10kg 150g 300g 750g 150ml 75g 150ml 75ml 150g 30ml 350ml	人力 人力 動噴 軽トラ 軽トラ 人力 人力 人力 人力 人力 人力	①定植前箱灌水 ②スミレックス水和剤1000倍 ③ジマンダイセン水和剤600倍+スミレックス水和剤 1000倍、ダントツ粒剤4kg ④ジマンダイセン水和剤600倍、モンカットフロアブル4 2000倍、ダントツ粒剤6kg ⑤ジマンダイセン600倍+ウララDF2000倍+ハチハチ 1000倍、モンカットフロアブル40(株元散布) ⑥病害発生状況をみて	2.0 2.0 4.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	14.0	ガソリン 12.0L
除草管理	2 下	ゴーゴーサン乳剤30 又はクレマート乳剤	300ml	動噴	定植後除草剤散布	1.0	1	2.0	ガソリン 1.0L
収穫・抜き取り 梱包	7 上~8 中	便利クロス(コモ)		堀取り管理機 人力	畝崩し 抜き取り・枯葉除去・コモ包み	4.0	1 1	44.0	ガソリン 4.0L
積み込み・運搬	7 上~8 中			軽トラ	積み込み・運搬	10.0	1	10.0	ガソリン 10.0L
調製・箱詰め	7 上~8 中	段ボール 結束テープ クワテープ 規格テープ 規格シール	750箱	人力 皮はぎ機 人力・結束機 人力 人力 エアコン	根葉切り 皮はぎ・荒選別 選別・結束 箱作り 箱詰め 高温により腐れが発生するため、室温を 下げて出荷まで保管する	100.0	1 1 1 1 1	300.0	電気440kw 電気
出荷	7 上~8 中			軽トラ	集荷場へ運搬	20.0	1	20.0	ガソリン 20.0L
残さ処理	7 上~8 中			軽トラ・人力	運搬、適切に処理	10.0	1	10.0	ガソリン 10.0L
片づけ	8 下			トラクタ	耕耘	2.0	1	2.0	軽油 9.0L
合 計								495.5	

経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	868,500	生産量①： 2,250 kg 単価②： 386 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	868,500		
生	種 苗 費	27,387		
	肥 料 費	60,652	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	65,975	"	
	諸 材 料 費	25,514	"	
	動力光熱費	34,653		
	農 具 費	21,587	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	4,451	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	1,300		
	共 済 掛 金	303		
	雇 用 労 賃	0		
	減価償却費⑤	106,066	別表のとおり	
	土地改良費	1,275		
	支払地代⑥	2,880		
	小計 (B)	352,043		
費	販売費一般	出荷資材費	55,195	
	管理費	販 売 諸 費	187,037	
		諸税負担金	2,899	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,707	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	0	借入資本利子率2%
		小計 (C)	248,838	
経 営 費 (D)	600,881	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	644,930	農 従 労 働 時 間： 495.5 生産管理労働時間 0.6 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	1,245,811	主産物単位当たり 554 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	22,795	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
	固定資本利子	16,082	利子率4%	
利子(F)				
自 作 地 地 代 (G)	4,320			
全算入生産費 (H)	1,289,008	生産物単位当たり 573 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	267,619	時間当たり 539 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	31	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-420,508	注) (K) = ③- (H)		
家族労働報酬 (L)	224,422	時間当たり 452 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-377,311	注) (M) = (I) -⑧		

